

特集記事

2011年1月24日 新春トップセミナー

開会挨拶

生産技術振興協会 理事長 野村正勝

ご紹介をいただきました生産技術振興協会理事長の野村でございます。本日は100名の方々にご参加をいただき、心から御礼を申し上げます。ただ今から関西国際空港社長の福島伸一様を講師にお迎えして、当協会新春セミナーを開かせていただきます。

生産技術振興協会は、昭和24年に産業界と大阪大学の先生方の技術や研究開発の交流の場として、大阪府認可の社団法人として出発しました。その中で「生産と技術」という機関紙の編集・発行、秋のハイテクセミナー、新春トップセミナーなどの事業を展開してまいりました。平成16年4月の国立大学の独立行政法人化に対して当協会が大阪大学関連法人となり、大阪大学のご指導をいただいております。数年前に事務局を大阪商工会議所に移してから、大阪大学の先生方のご要望で大阪大学のイベント、先生方のセミナーや研究会を広く商工会議所の会員の方々にお知らせするというサービスをさせていただいております。また、昨年秋のハイテクセミナーではバイオテクノロジーをテーマに取り上げ、好評を博しました。今年は電気自動車、エレクトリック技術（EV）を取り上げる予定であります。



理事長 野村 正勝氏

機関紙「生産と技術」は大阪大学の学科・学部間の横のつながりを得て、大阪大学の各種研究開発や学内のユニークな情報、学内の諸先生方、協会の会員企業への電子ジャーナルとして配信させていただいております。今後とも当協会に対するご支援を賜りますよう、この場を借りましてお願いいたします。

それでは司会の方からこの後にご紹介があるかと思いますが、関西経済同友会の常任幹事でもある福島伸一様にご講演をお願いいたします。最後までご清聴くださいますようお願い申し上げます。どうもありがとうございました。